

2025 年 6 月 30 日

報道関係者各位

レオス・キャピタルワークス株式会社

子どもの教育費と自身の健康不安のダブルリスクに挑む 「新・教育資金プロジェクト」始動

“20/60 問題”に向き合うつみたて継続保険「つみえーる」を 2025 年 6 月 30 日より提供開始



SBI レオスひふみ株式会社の傘下で投資信託「ひふみ」シリーズを運用するレオス・キャピタルワークス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤野 英人、以下「レオス・キャピタルワークス」）は、現役子育て世代が直面する新たな社会課題「20/60（ニーゼロ/ロクゼロ）問題」に立ち向かうべく、『新・教育資金プロジェクト』を始動いたします。

また、本プロジェクトの柱として、T&D 保険グループの T&D フィナンシャル生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森中 哉也、以下「T&D フィナンシャル生命保険」）と共同開発した、つみたて継続保険「つみえーる」を 2025 年 6 月 30 日（月）より提供開始いたします。「つみえーる」は、教育資金のつみたてと生活保障リスク（死亡、障害、介護、三大疾病^(※1)）の両方に備える日本初^(※2)のつみたて継続保険であり、NISA でのつみたても対象となります。万が一の際にも給付金等によりつみたて投資を継続できる仕組みを提供し、子どもの教育資金やご家族の将来の資産形成をしっかりとサポートします。

（※1）充実プランのみ対応

（※2）2025 年 6 月 30 日時点 T&D フィナンシャル生命保険調べ

今後もレオス・キャピタルワークスと T&D フィナンシャル生命保険は、社会課題の解決に向けて多角的な情報発信やイベントを展開し、子どもの教育費と自身の健康不安のダブルリスクに備えるご家庭を応援してまいります。

■“20/60（ニーゼロ/ロクゼロ）問題”とは——「つみえーる」開発の背景

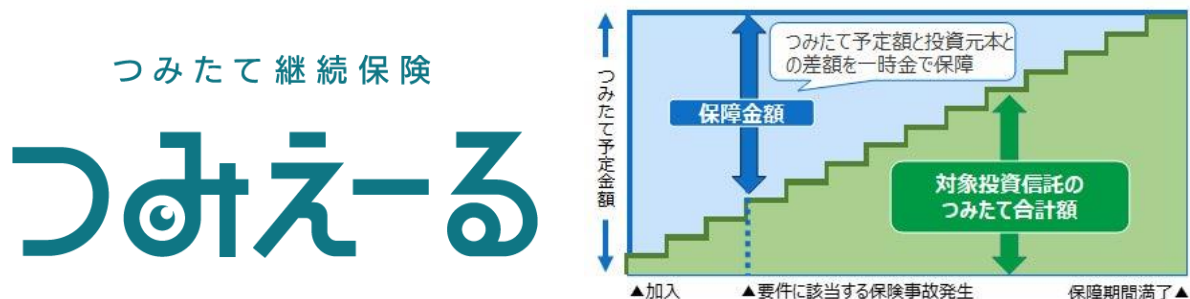
今回のプロジェクト発足にあたり、レオス・キャピタルワークスは「20/60（ニーゼロ/ロクゼロ）問題」を提起しました。近年、ライフスタイルの多様化が進み、「子どもが成人（20 歳）を迎える頃に、親が還暦（60 歳）を迎える」家庭が増加しています。国勢調査によれば、こうした家庭は現在 10 人に 1 人を超え、平均初産年齢も 1980 年代の約 26 歳から 2022 年には 31 歳まで上昇しています。

この結果、子どもの教育費の準備に加え、自身の定年後の生活資金や健康不安、親の介護といった複数のライフイベントが同時期に発生し、家庭の経済的負担が増大する傾向にあります。子どもが成人するまで安定した収入を得られるか、親の介護や自身の健康、定年後の生活資金は十分か、といった幅広いお金の課題に同時に直面する家庭が増加しています。

レオス・キャピタルワークスは、こうした現実を「20/60 問題（20/60 親子が直面するお金の問題）」として社会に提起し、T&D フィナンシャル生命保険とともに、この課題に対応するために新サービス「つみえーる」を開発しました。

■日本初^(※2)のつみたて継続保険「つみえーる」を提供開始

プロジェクトの柱として、教育費のつみたてと生活保障リスク（死亡、障害、介護、三大疾病^(※1)）の両方に備える日本初^(※2)のつみたて継続保険「つみえーる」を開発し、2025 年 6 月 30 日（月）より提供を開始いたします。



「つみえーる」はレオス・キャピタルワークスが販売・運用する「ひふみ」シリーズの投資信託へのつみたて投資と T&D フィナンシャル生命保険が提供する保険が一体となった新たな金融サービスです。資産形成に欠かせないつみたての「継続」をサポートするために、ひふみから 3 つの「えーる（応援）」をおくります。お客さまに万が一のことがあり、つみたて資金を拠出することが難しくなった場合でも、給付金または保険金（以下「給付金等」）を受け取ることでつみたて投資を継続できるようになります。つみたて予定金額を保障する「つみたて継続保険」は日本初^(※2)となります。加入対象者はレオス・キャピタルワークスの直販口座で、毎月同額つみたてを行っているお客さまです。NISA でのつみたても対象となります。

「つみえーる」についての動画：<https://www.youtube.com/watch?v=fMk1EzCJ2nM>

(※1) 充実プランのみ対応

(※2) 2025 年 6 月 30 日時点 T&D フィナンシャル生命保険調べ

・3 つの「えーる」機能

- ①シミュレーションで目標が見「えーる」：お客様の目標達成のために必要なつみたて金額をシミュレーションします。
- ②つみたて投資で利益を「えーる」：「ひふみ」シリーズの投資信託につみたて投資をすることで投資のリターンを得ることが期待できます。

③保険でつみたて投資に「えーる」：お客様に万が一のことがあったときは、保険金が支払われます。

■「つみえーる」の概要

商品名	無配当特定疾病障害介護保障保険（団体型）
引受保険会社	T&D フィナンシャル生命保険
提供開始日	2025 年 6 月 30 日
団体保険契約者（加入推奨者）	レオス・キャピタルワークス
加入対象者	レオス・キャピタルワークスの直販口座で毎月同額つみたて契約を利用中のお客様。 ※保険加入後に加入対象者の条件から外れた場合は、脱退とする。
プラン	① 通常プラン：死亡＋障害・介護に対応 ② 充実プラン：死亡＋障害・介護＋三大疾病に対応
保険金額	保険対象積立金額×12 か月×支払要件該当日以後、保障期間満了までの日数。上限 4,000 万円。
保障期間	5 年以上 30 年以下（70 歳まで）
加入可能年齢	20 歳以上 65 歳以下（申込時点）
保険料	毎年更新
申込方法	ひふみ公式サイトまたはひふみ Web サービスから申込

※保険内容の詳細につきましては、重要事項説明書をご確認ください。

■『新・教育資金プロジェクト』の取り組みについて

**体験型イベントや「てい先生」と連携した専用ページ開設など
教育資金・資産形成を支援する取り組みを予定**

本プロジェクトの一環として、今年の夏以降、首都圏を中心に親子で参加できる金融教育や教育資金に関するイベントの開催を予定しています。体験型ワークショップや、専門家によるトークセッションなど、多彩なプログラムを検討中です。

また、現役保育士でインフルエンサーのてい先生と連携し、日本最大級の子育て WEB メディア「マイナビ子育て」内に専用ページを開設予定です。現代の子育てとお金に関するコンテンツを順次公開し、子育て世帯の経済課題や、それに対する解決策などをわかりやすく発信します。

加えて、教育費への考え方や備え方についての実態や、「20/60 問題」によって生まれるお金のリスクについての独自調査を企画中のほか、WEB CM や各種タイアップ広告、オウンドメディアでの発信を予定しており、「20/60 問題」に対する社会的理解と関心の拡大を目指します。

■レオス・キャピタルワークス株式会社について

レオス・キャピタルワークスは「資本市場を通じて社会に貢献します」という経営理念のもとに 2003 年に創業した資産運用会社です。運用・販売する投資信託「ひふみ」シリーズは、守りながらふやす運用でお客様の長期にわたる資産形成を応援します。また投資顧問業においては、国内外の企業年金基金、機関投資家のお客様の資産を受託、運用しております。レオス・キャピタルワークスは SBI レオスひふみ株式会社（証券コード: 165A）のグループ会社です。<https://www.rheos.jp/>
投資信託にかかる費用・リスク <https://www.rheos.jp/policy/risk/>
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 1151 号 一般社団法人投資信託協会会員 一般社団法人日本投資顧問業協会会員



<本リリースに関するお問い合わせ先>

レオス・キャピタルワークス PR 事務局（(株) イニシャル内）

担当：丸山、山下、長嶋、長谷川、土屋

TEL：03-5572-6316 FAX：03-5572-6065 e-mail：rheos_pr@vectorinc.co.jp